

Nakodate Campus Press

はこたて キャンパスプレス

VOL. 5



北海道教育大学西館校

北海道大学水産学部

公立はこだて未来大学

西館大学

西館大谷短期大学

西館短期大学

西館工業高等専門学校

ロシア極東国立総合大学西館校

北海道教育大学西館校ガイドブック 2007 春

JR	札幌から 3時間9分 青森から 1時間48分 八戸から 2時間48分 盛岡から 3時間28分 仙台から 4時間16分 東京から 5時間58分
飛行機	札幌から 45分 帯広から 1時間10分 旭川から 1時間 釧路から 1時間20分 女満別から 1時間20分 奥尻から 35分 仙台から (季節運航) 1時間 東京から 1時間16分 名古屋から 1時間20分 大阪から 1時間35分 ユジノサハリンスクから (週2便) 2時間 ソウルから (週3便) 2時間20分
フェリー	青森から 3時間40分 大間から 1時間40分

函館

「学」「住」好環境—はこだて

世界に誇る夜景を筆頭に、観光地として賑わうまち、函館。

海と山に囲まれ、自然が豊かでおいしいものがいっぱい!

北国・北海道の中でも温暖な気候で、四季の移り変わりもやさしく、

「住みやすい土地」として人気のあるまちです。

最近では、元気な学生たちが企画・運営するイベントも行われ、

若い力で「はこだて」を盛り上げています!



学べる専門学

情報学系へ進みたい!

- 公立はこだて未来大学
システム情報科学部 複雑系科学科／情報アーキテクチャ学科

- 函館大学
商学部商学科IT専攻塾

- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 情報科学専攻

工学系へ進みたい!

- 函館工業高等専門学校 機械工学科／電気電子工学科
情報工学科／物質工学科／環境都市工学科

自然科学や水産系へ進みたい!

- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 環境科学専攻

- 北海道大学 水産学部 海洋生物科学科／海洋資源科学科
増殖生命科学科／資源機能化学科

教育学系へ進みたい!

- 北海道教育大学函館校
教育学部 人間地域科学課程 人間発達専攻

- 函館大谷短期大学
こども学科

国際学系へ進みたい!

- 函館大学 商学部 英語国際ビジネス学科

- 北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 國際文化・協力専攻

- ロシア極東国立総合大学函館校 ロシア地域学科 ロシア語科

教養学系へ進みたい!

- 北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 地域創生専攻

- 函館大谷短期大学 コミュニティ総合学科

商学系へ進みたい!

- 函館大学 商学部 会計専攻塾／ビジネス・アスリート専攻塾
企業家養成専攻塾／福祉ビジネス専攻塾

栄養学系へ進みたい!

- 函館短期大学 食物栄養学科

取得できる資格

- ソフトウェア開発技術者(未来)
- 情報セキュリティアドミニストレータ(未来)
- テクニカルエンジニア(未来)
- 基本情報技術者(未来・高専)
- 情報処理士(大谷)
- システムアドミニストレータ(未来・大谷)
- ビジネスコンピューティング(大谷)
- ワープロ検定(大谷)
- Microsoft Office Specialist Word(函短)
- Microsoft Office Specialist Excel(函短)

工業系の資格

- ボイラーテービン主任技術者(高専)
- 自動車整備管理者(高専)
- 危険物取扱主任者(高専)
- 火薬類製造保安責任者(高専)
- 火薬類取扱保安責任者(高専)
- 毒物劇物取扱責任者(高専)
- ダム水路主任技術者(高専)
- 建築土(高専)
- 測量士(高専)
- 土木施工管理技師(高専)
- 社会福祉士(教育・函大)
- 精神保健福祉士(教育)
- ピアヘルパー(大谷)
- メディカル・クラーク(大谷)
- 福祉住環境コーディネーター(大谷)
- 介護福祉士(大谷)
- 介護員(函大・大谷・函短)
- 健康運動実践指導者(函短)
- レクリエーション・インストラクター(函短)
- エアロピック・ダンスエクササイズ・インストラクター(函短)

*資格名のあと()は、資格等を取得できる高等教育機関の名称です。(未来)=公立はこだて未来大学 (函大)=函館大学(教育)=北海道教育大学函館校 (高専)=函館工業高等専門学校 (北水)=北海道大学水産学部 (極東)=ロシア極東国立総合大学函館校 (大谷)=函館大谷短期大学 (函短)=函館短期大学
※資格の取得やオープンキャンパス等についての詳細は、各校へお問い合わせください。

教育系の資格

- 幼稚園教諭(教育・大谷)
- 保育士(大谷)
- 小学校教諭(教育)
- 中学校教諭(教育・北水・函大・函短)
- 高等学校教諭(教育・北水・函大)
- 高等専門学校助手(高専)
- 栄養教諭(函短)
- 養護学校教諭・養護教諭(教育)
- 学校図書館司書教諭(教育)
- 学芸員(教育)
- 小学校英語指導者(函大)
- 社会教育主事(教育)

福祉・健康系の資格

- 社会福祉士(教育・函大)
- 精神保健福祉士(教育)
- ピアヘルパー(大谷)
- メディカル・クラーク(大谷)
- 福祉住環境コーディネーター(大谷)
- 介護福祉士(大谷)
- 介護員(函大・大谷・函短)
- 健康運動実践指導者(函短)
- レクリエーション・インストラクター(函短)
- エアロピック・ダンスエクササイズ・インストラクター(函短)

語学系の資格

- TOEIC(未来・函大・高専)
- 英語検定(函大・高専)
- ロシア語能力検定(テルキ)(極東)

食品関係の資格

- 栄養士(函短)
- 調理師(函短／ダブルスクールで取得可)
- 製菓衛生師(函短／ダブルスクールで取得可)
- フードスペシャリスト(函短)
- 食品衛生管理者(北水)
- 食品衛生監視者(北水)

そのほかの資格

- 簿記(函大・大谷)
- 秘書士(大谷)
- 華道(大谷)
- カラーコーディネーター(大谷)
- 販売士(函大)
- 公務員試験対策講座(函大)





目指せ! 未来のソーシャルワーカー

(この学校に決めた理由)

社会福祉士の受験資格を取れる大学を探していた時にめぐりあいました。函館は異国情緒あふれる地であこがれがあったので決めました。

(入学してよかったです)

福祉の授業では、実際に現場で働く方々からも講義を学べたのは有意義でした。

(これからのお見聞)

人の役に立てる
福祉の現場で仕事に就きたいです。

社会情報コース4年生
佐野ちえみさん
静岡県私立星陵高校出身



副学長室
副学長の杉浦先生は徒然草と中世和歌を研究する国文学の先生です。



小川研究室(地域創生専攻)
小川先生は彫塑の先生です。市内に作品が展示されています。



(環境化学専攻) 紀藤研究室



田中研究室(環境化学専攻)

紀藤先生は第四紀の植生変遷史を研究する地学の先生です。

田中先生は環境教育を教える理科教育の先生です。

社会に貢献!
(この学校に決めた理由)

就職活動中。
どんな仕事についても社会に貢献できるよう頑張ります。

校舎は古いですが、自然が豊かで温かい大学と聞いていました。先輩から楽しい大学と聞いていました。

規模は小さいのですが、様々なことに挑戦したいと思ったからです。

学校の紹介・入学してよかったです
(この学校に決めた理由)

勉強やクラブ活動に取り組みながら学生と教官の関わりは深いです。

悩みや不安も相談でき安心です。

これからの展望



社会情報コース4年生
伊藤 智美さん
函館東高校出身



hue 国立大学法人
北海道教育大学
HOKKAIDO UNIVERSITY OF EDUCATION

北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



海のまち・函館で奥の深い海洋学研究を!



海洋生物生産学科4年
倉持 有希さん
新潟県国際情報高校出身



海洋生物生産学科4年
山下 勝正さん
静岡県掛川西高校出身

国立大学・大学院 北海道大学水産学部

海をまるごと「いただきます」
学部・大学院を通して
海の不思議を科学します。
限りある資源を無駄なく有効に!

北海道大学は、大学院に重点を置く基幹総合大学であり、「プロンティア精神」、「国際性の涵養」、「全人教育」、「実学の重視」という、教育研究に関わる基本理念を掲げ、これを培ってきました。

水産学部・大学院水産科学院は、北海道大学の函館キャンパスにあり、この基本理念に基づき、水圏から生産される食糧資源やその他人類に有用な生物資源、無機資源とその利用に関する科学・技術についての教育と研究を行っています。水圏生物と環境との相互関係を明らかにし、資源生物の利用に関連する諸科学を発展させ、その法則性を利用して技術開発を行い、人類の福利向上に資することを目的としています。

■水産学部(215名)

海洋生物科学科 海洋資源科学科 増殖生命科学科
資源機能化学科

■水産科学院(大学院:90名)

海洋生物資源科学専攻 海洋応用生命科学専攻

●所在地／〒041-8611 函館市港町3丁目1番1号

●TEL./0138-40-5505(庶務係)

●FAX./0138-43-5015

●E-mail/shomu@fish.hokudai.ac.jp

●URL/http://www.fish.hokudai.ac.jp/

(この学校に決めた理由)
私は、中学の頃から水産の分野に興味を持っていました。そこで、水産高校に行こうと思いましたが、担任の先生に止められ普通科の高校に通いました。高校に入学してからは、なんとしても高いレベルで水産分野を学びたいと思い頑張つて勉強しました。

(学校の紹介)
水産学部は、札幌と函館の両方の生活ができます。函館キャンパスでは、海や川、湖などが近く、水産生にはもつてこいの環境であると思います。私は将来養殖に携わる仕事に就きたいと思っています。現在養殖されている魚だけでなく、未だ養殖されていない魚についても、今後の研究で養殖されるよう貢献したいです。



(この学校に決めた理由)
私は、中学の頃から水産の分野に興味を持っていました。

そこで、水産高校に行こうと思いましたが、担任の先生に止められ普通科の高校に通いました。

高校に入学してからは、なんとしても高いレベルで水産分野を学びたいと思い頑張つて勉強しました。

(学校の紹介)

水産学部は、

札幌と函館の両方の生活ができます。

函館キャンパスでは、海や川、湖などが近く、

水産生にはもつてこいの環境であると思います。

私は将来養殖に携わる仕事に就きたいと思っています。

現在養殖されている魚だけでなく、

未だ養殖されていない魚についても、

今後の研究で養殖されるよう貢献したいです。

(この学校に決めた理由)
私は将来養殖に携わる仕事に就きたいと思っています。

公立はこだて未来大学

オープンスペース、オープンマインド

公立はこだて未来大学は、情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成することを目指します。

【複雑系科学科】複雑系科学は、私たち自身のこと(生命)や、身のまわりのこと(社会・経済)、地球を取り巻く環境を「あるがまま」に見て、正しく捉えようというシンプルな発想から生まれた学問です。人間・社会・自然が互いに絡み合った現象を読み解き、情報として表現する方法を学び、その知識をシステム構築に活かします。

【情報アーキテクチャ学科】コンピュータを使ってできること、その「可能性」と「方法論」がテーマです。情報科学・情報工学といった情報系のカリキュラムがベースになります。CG・ロボティクスなど、情報をカタチにする技術を身につけ、「ヒト」に根ざした情報のあり方、伝達のあり方を考える教育を行います。

【大学院／システム情報科学研究科】システム情報科学研究科は、博士(前期)課程および博士(後期)課程から構成され、複雑系情報科学・知能情報科学・情報アーキテクチャ・メディアデザインの4つの研究領域およびそれらの学際領域を基盤として広い視野を養いつつ高度な専門性を修得するよう構成されています。

■システム情報科学部(240名)

複雑系科学科

- ・複雑系科学コース

情報アーキテクチャ学科

- ・知能システムコース
- ・情報システムコース
- ・情報デザインコース

■システム情報科学研究科(大学院: 前期50名、後期10名)

●所在地／〒041-8655 函館市亀田中野町116番地2

●TEL／0138-34-6444

●FAX／0138-34-6383

●E-mail／exam@fun.ac.jp

●URL／http://www.fun.ac.jp/



いろんな発見をしよう! 小さいことも積み重ねが大事。

(この学校に決めた理由)

デザインに興味がありました。ですが、何も作ったこともなかったので、この大学でデザインする技術を身につけたいと思いました。

(学校の紹介・入学してよかったです)

大学の先生は冷たい人が多いと思っていたけど、この大学は先生と学生が交流する機会がとても多いです。なので自分のやりたいことが明確な人は、先生にどんどんアピールすると

いろんなことを教えてもらえて楽しいですよ!

(これから展望)

入学前は大学を卒業したら普通に就職しようと思っていたのですが、鈴木先生のもとで地域の人たちと交流する機会をいただけてからは、地域と大学を結ぶ仕事ができたらいいなと思っています。

人と人が出会って化学変化!
できる範囲は無限大。

(この学校に決めた理由)
もともとコンピュータ全般が大好きだったので、ある時ロジステロというオセロプログラムに憧れ、人工知能を学びたいと思ってこの大学を選択しました。

この大学は、24時間いつでも入ることができます。この1年を通して、いつでもどこでも勉強できる環境があるというのは、とても素晴らしいことだと改めて思いました。(特にテスト期間)。

(この学校に決めた理由)
大学院も考えていましたが、尊敬している方がとある大企業に勤めています。その部下として働きたいので、そこへ就職するために頑張っています。

情報アーキテクチャ学科2年
大島 孝子さん
函館中部高等学校出身



ゼミ体験中



(この学校に決めた理由)
函館大学に興味があり、オープンキャンパスに参加して、学修面やクラブ活動に力を入れていることがわかりました。自分は硬式野球をやっていて、練習にも参加させてもらい、大学では硬式野球を続けてよう進学を決めました。

(学校の紹介・入学してよかったです)
授業を実際に受けてみて、先生がわかりやすく教えてくれるので楽しく授業をうけています。入学式前から野球の練習に参加しており、野球づけでした。がこれからは勉強もしっかりやりたいと考えています。

(これから展望)
野球をやっている以上は4年間で神宮大会出場を目指して頑張りたいと思っています。



商学科1年
佐藤 広一さん
山形県山形中央高等学校出身



Hakodate University
函館大学

夢は英語指導者! 充実した学生生活で勉強に専念しています。

(この学校に決めた理由)

英語や小学校英語指導者の資格に興味があり、英語国際ビジネス学科の先生方のサポート体制も充実しているように感じたことと、学生宿舎が安いことも魅力でした。

(学校の紹介・入学してよかったです)

入学生の女子が少ないこともあって、一緒に入学した女子学生とはほとんど顔を覚え友達になりました。

(これからの展望)

英語の教職をとて、教員を目指します。もちろん、小学校英語指導者の資格も取るつもりです。クラブも考えていますが、とりあえずは勉強に専念して行こうと思っています。

英語国際ビジネス学科1年
三上あやさん
新潟県分水高等学校出身

私立大学

学校法人野又学園 函館大学

社会からあつく信頼される大学

函館大学は、商学教育を発展させ、特色を際立たせた独創性ある教育を発展させるため、「商学科」「英語国際ビジネス学科」を設置しています。

商学科には、会計、IT、ビジネス・アスリート、企業家養成、福祉ビジネスの5つの専攻塾があり、それぞれの専攻塾では3名程度の専任教員が他の教員と連携し、1年次から4年次まで一貫して教育を行い、専門性と人間性を培うものです。

英語国際ビジネス学科は、国際ビジネスなどに通用する英語を実践できるよう、英検準1級以上、TOEIC800点以上、中学・高校英語教員免許取得などを目的とする「英語コース」と専門的な商学知識と高度な英語力を身につけ、国際ビジネスへの対応力を身につける「国際ビジネスコース」を設けています。また、教職教育センターを設けて、学科・専攻塾に所属しながら英語(中・高)、商業・情報(高)の教職員免許(1級)を取得するとともに、教員を目指す学生のための特別講座、相談、情報提示を行っています。就職支援強化のためのキャリア開発センターを開設し、放送大学学習室も開設されました。

■商学部(200名)

商学科(150名)

英語国際ビジネス学科(50名)

●所在地／〒042-0955 函館市高丘町51番1号

●TEL／0138-57-1181

●FAX／0138-57-0298

●E-mail／nyushi@hakodate-u.ac.jp

●URL／http://www.hakodate-u.ac.jp/

TOPICS

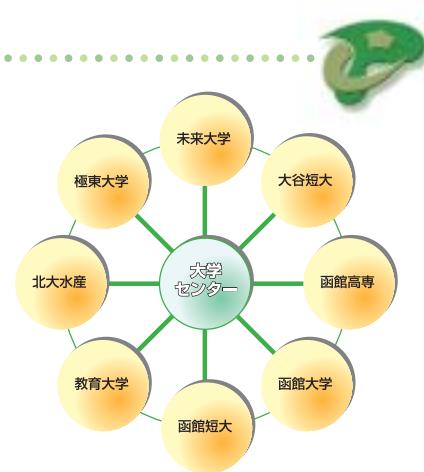
函館市高等教育機関連携推進協議会の取り組み(平成18年度)

函館市高等教育機関連携推進協議会は、「函館市における高等教育の充実・発展のため、高等教育機関連携事業を実施するとともに、大学センター設立に向け協議を行うこと」を目的に、平成18年2月に設立しました。協議会は函館市内の8高等教育機関と函館市で構成し、高等教育機関同士、高等教育機関と地域との連携に取り組んでいます。

また、「函館・大学センター構想」を策定し、キャンパス都市函館の実現に向け、各種事業を推進しています。

平成18年11月には、全国の大学等連携組織で構成する「全国大学コンソーシアム協議会」に加盟しました。

※函館・大学センター構想は平成19年2月に改定いたしました。配布をご希望の方は、事務局までご連絡ください。



平成18年度連携事業

8高等教育機関合同公開講座「函館学」の開催

前年度に引き続き、合同公開講座を開催しました。平成18年度のテーマは「函館学」としました。

8高等教育機関のほか、函館市職員による講義も実施しました。函館の歴史を中心に、文学や宗教、食文化など、様々な視点で函館に光をあてました。講義の様子は、函館市のケーブルテレビ局で放映されました。



全10回で延べ925名の皆様にご参加いただきました。

函館市高等教育機関連携・共同FD研修会

大学コンソーシアムやまがた会長で山形大学学長の仙道富士郎氏を講師にお迎えして、講演会を開催しました。併せて、市内高等教育機関の教育レベルの向上を図るために、市内の4年制大学と高専で実際に行われている、先進的なFD(*)活動発表会を開催しました。



(*)FDとは… Faculty Developmentの略。教員の教育活動に関する資質向上を目指す取り組み。

「アカデミックフライ特集inはこだて～市内大学・短大・高専合同説明会

高校生を主な対象として、合同説明会を開催しました。FMいるかパーソナリティの山形敦子氏をお迎えして講演いただいたほか、3つの模擬講義を行いました。



また、各高等教育機関による学校説明や進路相談を実施しました。

はこだてキャンパスプレス Vol.5

発行:函館市高等教育機関連携推進協議会

編集:公立はこだて未来大学／函館大谷短期大学／函館工業高等専門学校／函館大学／函館短期大学／北海道教育大学函館校／北海道大学水産学部／ロシア極東国立総合大学函館校／函館市

発行年月日:平成19年6月

連絡先:函館市企画部企画管理課

【所在地】〒040-8666 函館市東雲町4番13号 【TEL】0138-21-3625 【FAX】0138-23-7604

【E-mail】kotokyoiku@city.hakodate.hokkaido.jp 【URL】http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/kikaku/kotokyoiku/

デザイン・制作:のはら工房

「はこだてキャンパスプレス」の発行

市内8高等教育機関の広報紙「はこだてキャンパスプレス」を5月と12月に発行しました。8校の紹介記事のほか、学生相互インタビューなどを掲載しました。



「合同企業セミナー in はこだて」の開催

公立はこだて未来大学、北海道教育大学函館校、北海道大学大学院水産科学研究院主催で、市内高等教育機関の就職希望者を対象に開催しました。参加企業数46社、参加学生数は159名で、学生達は企業の方の説明に熱心に聞き入っていました。



このほか、公立はこだて未来大学と函館工業高等専門学校との単位互換や、北海道大学大学院水産科学研究院の教員を大谷短大への派遣、北海道教育大学函館校の講義である「北海道スタディズ」への函館市職員の派遣、また、北海道との連携による地域力講座の開催など、高等教育機関同士や地域との連携が進められています。

函館市高等教育機関連携推進協議会の活動にあたりまして、各企業等の皆様からご協力いただいております。

協力企業・団体

(株)石田文具、(株)エスイーシー、函館商工会議所、(株)プリントハウス
(50音順、敬称略)

当協議会の活動にご協力くださる企業や団体の皆様を募集しております。ご協力をいただける方は、事務局までご連絡ください。